

初めての遠隔授業（朝の会に挑戦）

【ねらい】

遠隔で健康観察や連絡ができる。

【ポイント】

- ① 遠隔授業による学びの場の広がり
- ② できることから慣れていく
- ③ アプリを組み合わせて使う

【活動】 朝の会のメニューを考え、配信体験をしてみま
しょう



①遠隔授業による学びの場の広がり

新型コロナウイルス感染症による長期の臨時休校の体験により、**多くの教職員が遠隔授業の可能性を感じた。**

**学びの場が教室に限られない。
アイデア次第で様々な広がりが考えられる。**

▶ **遠隔授業の実施には、**

- ・ 教員の技術的な準備や授業形態の検討
- ・ 児童生徒の端末操作の理解や慣れ

など、事前の準備が必要。急な準備は難しい。

日常の「教育の情報化」の取組で、大きな差ができる。

**遠隔授業のはじめの一歩として「オンライン朝の会」
に挑戦してみましよう。**



「オンライン朝の会」 (例)

- ① 健康状態の把握
- ② 生活リズムの維持
- ③ 学習状況の把握
- ④ 課題の指示や説明
- ⑤ 教員や児童生徒間のコミュニケーション



最初から完成形を目指すのではなく、必要なもの、簡単なものから始め、「慣れ」とともに内容を充実させていく。

ステップアップ（例）

健康観察
クイズ
早口言葉
簡単な体操
じゃんけん 等



フリートーク
昨日学習したこと
今日学習すること
課題の確認や質問
児童生徒が考えたクイズ
スピーチ 等

※それぞれの内容の目的も意識しておく。



【組み合わせ例】

※内容に合わせて必要なアプリを連携して使うと、できることが広がります。



健康観察は、フォームを使うと、短時間に個別に情報を収集することができます。

朝の健康観察

毎朝8:30に入力しましょう

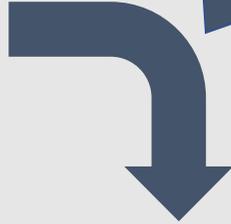
*必須

体調（5段階）*

1 2 3 4 5

わるい ○ ○ ○ ○ ○ よい

フォームで収集した情報はリアルタイムに、スプレッドシートに集計されます。



| 朝の健康観察（回答） ☆ □ ☰ | | | | | | | |
|---|---------------------|---------|-------|--------|------|----------|----------|
| ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール フォーム アドオン ヘルプ | | | | | | | |
| 100% ¥ % .0 .00 123 デフォルト... 10 B I A | | | | | | | |
| fx タイムスタンプ | | | | | | | |
| | A | B | C | D | E | F | G |
| 1 | タイムスタンプ | 体調（5段階） | 体温（℃） | 体調（文章） | 名前 | 睡眠時間（時間） | 連絡 |
| 2 | 2021/02/09 15:33:11 | 5 | 35.9 | | 岡山千太 | 8時間以上 | 体調ぼつちりです |
| 3 | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | |



(例文)

今後の休校措置に備えて、オンライン朝の会を試行することにいたしました。以下の日程で、学年（クラスごと）に「第1回オンライン朝の会」を実施いたします。今回は、あくまで試行ですので、**参加が可能なお子様だけで構いません。**

日時：令和2年9月19日土曜日（※4連休の初日）午前9：00～9：10（10分間）

内容：健康観察

その日に楽しみなことの発表（できる人だけ）

先生とじゃんけん大会・クイズ等

方法：ご家庭のスマートフォン、もしくはPC・タブレット端末等を使用して、

当日の5分前に、↓のリンクをクリックしてください。

<https://meet.google.com/lookup/g5vxuonkq> → QRコード



準備物： 広告の裏紙などの白紙・黒マジックペン ←クイズに使用

（ミニホワイトボードと、黒ホワイトボード用ペンがあると便利です。）

遠隔授業の実施には家庭の協力が不可欠です。文書等で必要な事項を案内し、理解をしていただく必要があります。



朝の会のメニューを考え、配信体験を
してみましよう。

